

西馬城地域づくり協議会だより

～元気 やるき みんなで育てよう 豊かな西馬城～

第 12 号 平成 28 年 4 月

発行：西馬城地域づくり協議会

事務局 TEL・FAX 25-6828

M.A. 25ne3i@bma.biglobe.ne.jp

地元の祭りに出かけませんか

3日(日) 生目神社大祭

9時30分～ 宇佐神宮の神官による祝詞の後、巫女による浦安の舞が奉納されます。初穂料を納めて参拝すれば、御札・お神酒・お餅がいただけます。(受付は8:30～)

生目神社は目の神様。800年ほど昔、平家の平景清が逃げ延びた日向(宮崎)の地で、眼病に苦しむ人々のために自分の目を神様にお供えし治癒を祈念したのが生目神社の成り立ちと言われています。

西馬城の生目神社は、今から300年ほど前に、当地の住民が眼病を患い日向の生目神社にお参りしたところ10日で完治したことから、分霊させてもらって当地に御宮を建てたということです。

参道の桜も見頃かと思えます。花見も兼ねてどうぞお参りにおいでください。

21日(木) おせったい

「おせったい」(お接待)は、お遍路さんをねぎらってお茶や食べ物でもてなしたことが始まりです。お遍路さんへのもてなしは、弘法大師様への供養、報謝という意味もあります。

「おせったい」を出してくださる家には赤いのぼり旗が掲げられます。なにがしかのお賽銭を上げ、お大師様にお参りし、お菓子をいただきます。

29日(昭和の日) 大元神社例祭

11:00～ 祭礼の後、餅まきがあります。この日は遠方からの参拝者も多く、御許山は大勢の人でにぎわいます。さわやかな新緑の山登りと例祭の厳かな雰囲気を楽しみませんか。



駐車場から40分くらい歩きます



西屋敷方面からも大勢の参拝客

※「まちづくり懇話会」(1/18)で出された意見と市からの回答を別紙3枚綴じでお配りします。ご覧ください。

西馬城の4月行事

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 生目神社大祭 9:30～	4	5	6	7	8 始業式	9
10	11	12 中学校入学式	13 小学校入学式	14 ふれあい運動会 実行委員会	15	16
17 岩屋観音参拝 9:00～	18	19	20	21 おせったい (弘法さま)	22 小学校PTA総会	23
24	25 子どもを育てる会 総会	26	27	28 地域づくり協議会 総会	29 昭和の日 大元神社例祭 11:00～	30

※「協議会だより」に載せたい行事や記事がありましたら、20日までに事務局にお知らせください。

西馬城の神仏 さよう かも 佐用の神(正覚寺)

「佐用の神」は、正覚寺の御許山登山道の途中右側(正覚寺区長・下山さん宅のすぐ下)にあります。以前はすぐそばが道だったのですが、新しい道ができたため見過ごされるようになってしまいました。お堂に木彫りの巨大な男性のシンボルが供えられています。子宝や豊作を願ったものだと思います。

鎌倉時代後期のこと、播州(今の兵庫県)佐用荘の佐用氏が御許山に参詣し、その際地元の佐伯氏方に泊めてもらいます。その夜あれこれ評定した結果、佐用氏は佐伯氏の勧めに従いこの地に居を構えることを決めたと言われています。佐用氏は後に元々の姓である「村上」姓を名乗ります。

「佐用の神」になぜ男根形が供えられるようになったのかはわかりません。ご存知の方がおられたら、教えてください。



この看板から右前方に20mほど進みます



向かって右の方が佐用の神様です